



取扱説明書

eGalaxTouch

タッチパネルドライバ

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

-
- ・ 取扱説明書を含む最新の製品情報は、当社のWebサイトから確認できます。

www.eizo.co.jp

-
- 1.本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
 - 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
 - 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
 - 4.本製品の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
-

目次

目次	3
第1章 はじめに	4
1-1. 概要	4
1-2. 動作条件	4
1-3. 使用上の注意	4
第2章 セットアップ	5
2-1. インストール	5
2-2. マルチモニター設定	10
第3章 eGalaxTouchの機能	12
3-1. タッチ音の設定	13
3-2. ダブルクリックの設定	14
3-3. マウスエミュレーションの設定	15
3-4. 右クリックの設定	16
3-5. タッチパネルの有効 / 無効の設定	18
3-6. タッチ位置の補正	20
3-7. 描画テスト	22
第4章 こんなときは	24
第5章 参考情報	25
5-1. アンインストール	25
付録	26
商標	26

第1章 はじめに

1-1. 概要

eGalaxTouchは、当社タッチパネルモニターで次の機能を利用したい場合に必要なドライバです。

- ・タッチ音の再生
- ・マウスエミュレーション

タッチ音の再生とマルチタッチ操作を有効にしたい場合は、HiDeGalaxTouchのインストールが必要です。

Windows標準のタッチパネルドライバ、HiDeGalaxTouch、eGalaxTouchの相違点は次の通りです。

機能	Windows標準の タッチパネルドライバ	HiDeGalaxTouch	eGalaxTouch
タッチ音の再生	—	○	○
マウスエミュレーション	—	—	○
マルチタッチ操作 (タッチデジタイザー)	○	○	—

注意点

- ・eGalaxTouchとHiDeGalaxTouchは同時にインストールしないでください。ドライバを入れ替える場合は、次の手順で実施してください。
 1. インストール済みのドライバをアンインストールします。（「5-1. アンインストール」(P.25) 参照）
 2. コンピュータを再起動します。
 3. 使用するドライバをインストールします。

1-2. 動作条件

eGalaxTouchを使用するには、次の動作条件を満たしている必要があります。

OS※1	Windows 11 Windows 10（32ビット版および64ビット版） Windows 8.1（32ビット版および64ビット版）
ソフトウェア	Windows 11：.NET Framework 4.8 Windows 10：.NET Framework 4.6 Windows 8.1：.NET Framework 3.5
ストレージ	システムドライブに70MBほどの空き容量 / データファイル保存容量
インターフェース	USB

※1 OS提供元のサポート終了にともない、当社のサポートも終了します。

注意点

- ・お使いの機種によって動作するOSが異なります。詳細は、お使いの機種の取扱説明書を参照してください。

参考

- ・システムプロパティは「タッチ（制限あり）のサポート」と表示される場合がありますが、タッチパネルの動作に問題はありません。

1-3. 使用上の注意

次のような状態でこのソフトウェアを使用すると、正常に動作しない場合があります。

- ・本書の説明とは異なった方法での使用
- ・指定の動作条件以外での使用
- ・マウスエミュレーションソフトウェアや類似の機能を有するソフトウェアがインストールされた環境での使用

当社では、本ソフトウェアに起因するいかなるトラブルに関しても一切の責任を負いかねます。本ソフトウェアを導入する前に、必ずシステムのバックアップをお取りください。

第2章 セットアップ

2-1. インストール

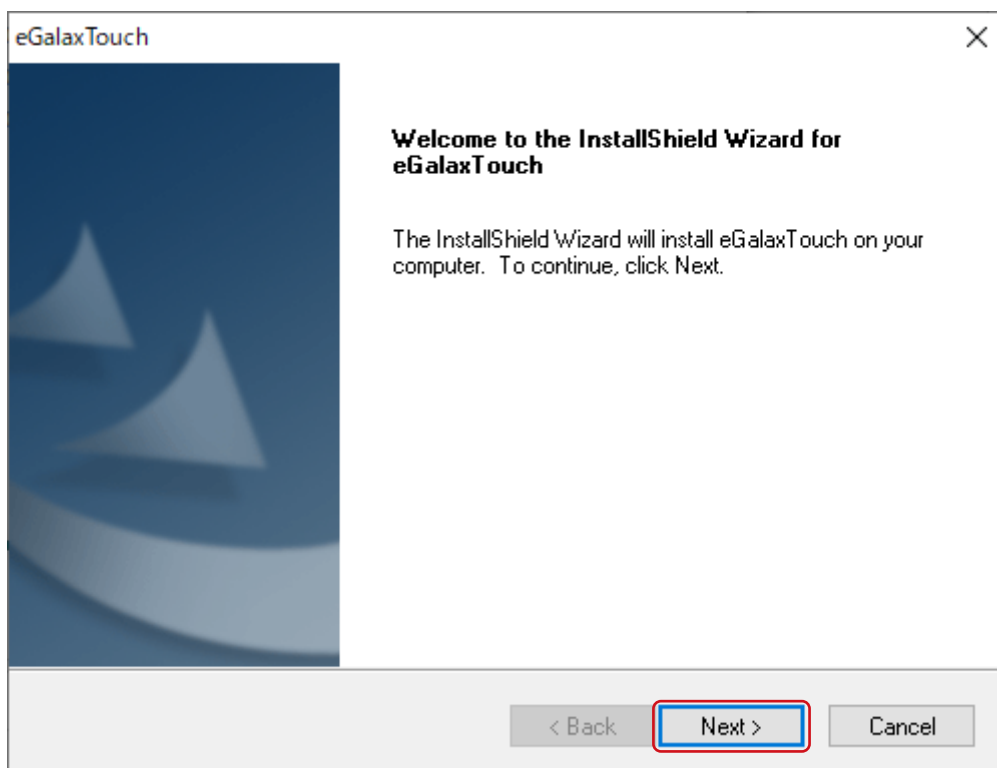
注意点

- ・ ユーザーアカウントにコンピュータの管理者権限が必要です。ユーザーアカウントの権限については、システム管理者へ問い合わせてください。

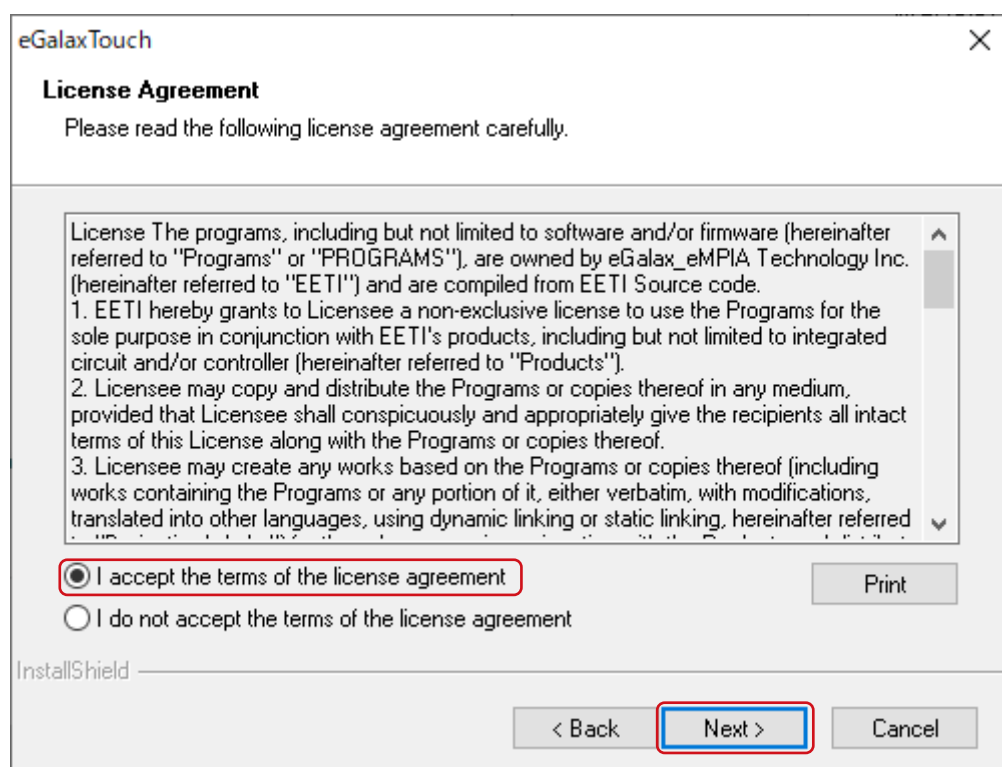
1. 当社Webサイト（www.eizo.co.jp）からダウンロードしたファイルを展開し、「setup.exe」をクリックします。

インストーラーが起動します。

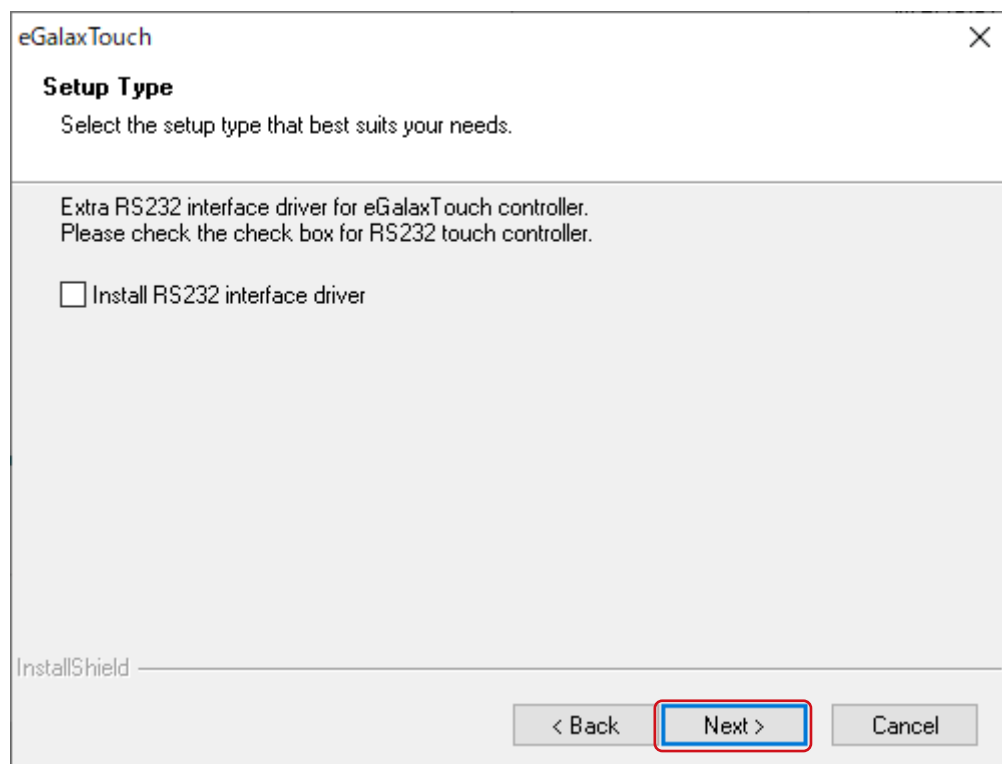
2. 「Next」をクリックします。



3. 「I accept the terms of the license agreement」を選択し、「Next」をクリックします。



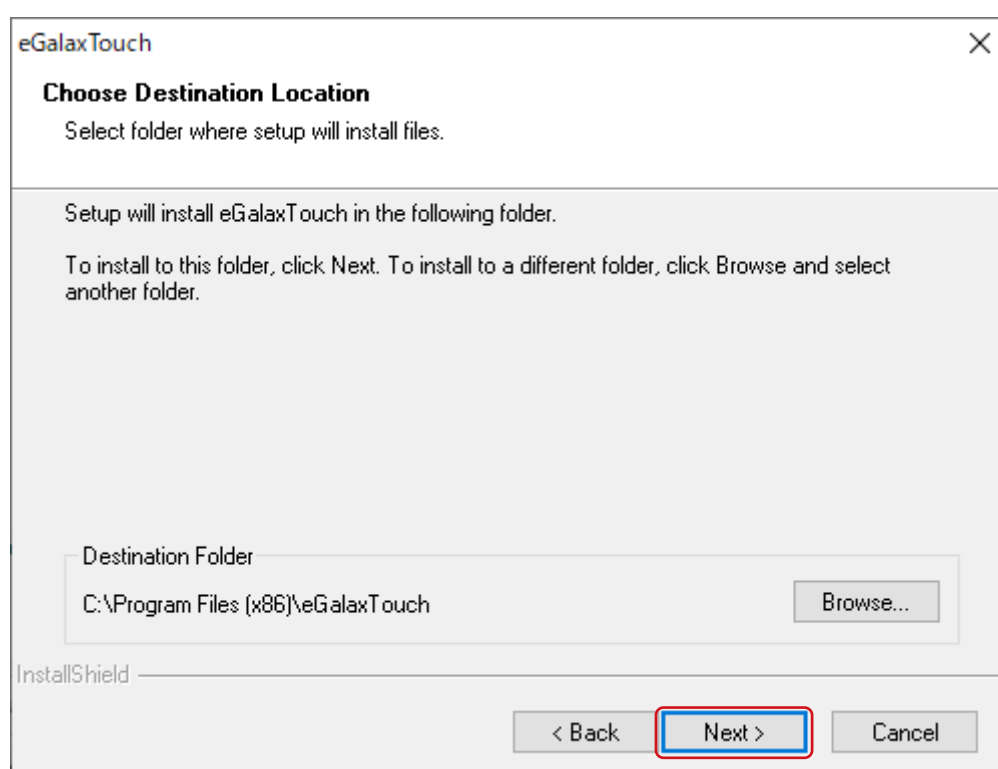
4. 「Next」をクリックします。



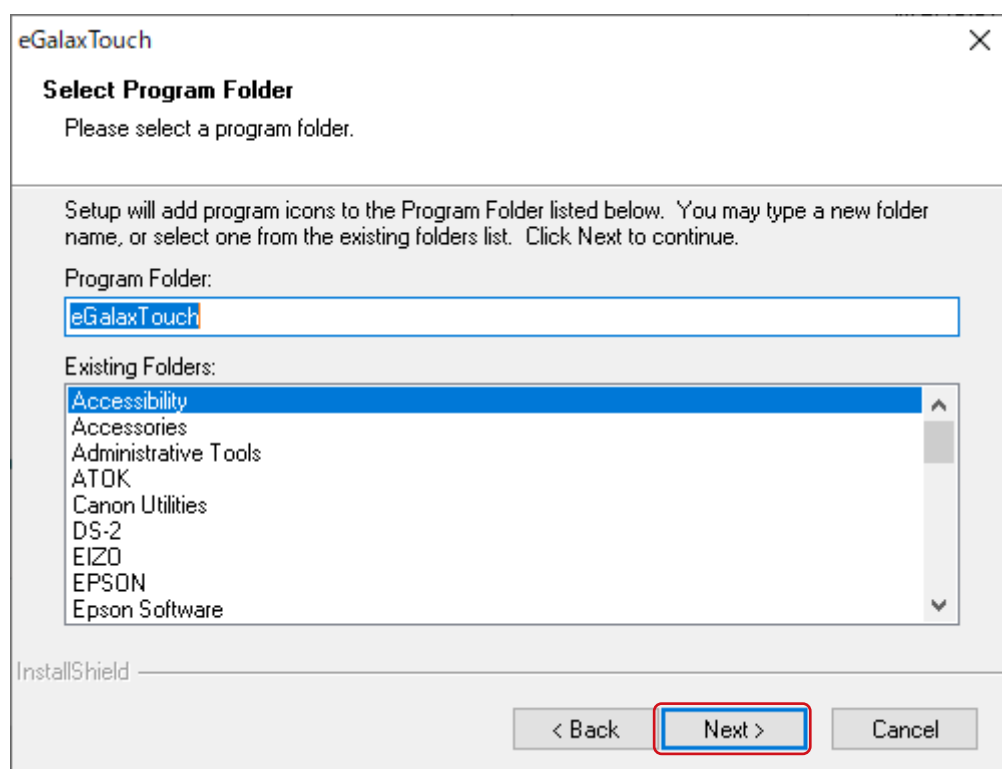
5. 「OK」をクリックします。



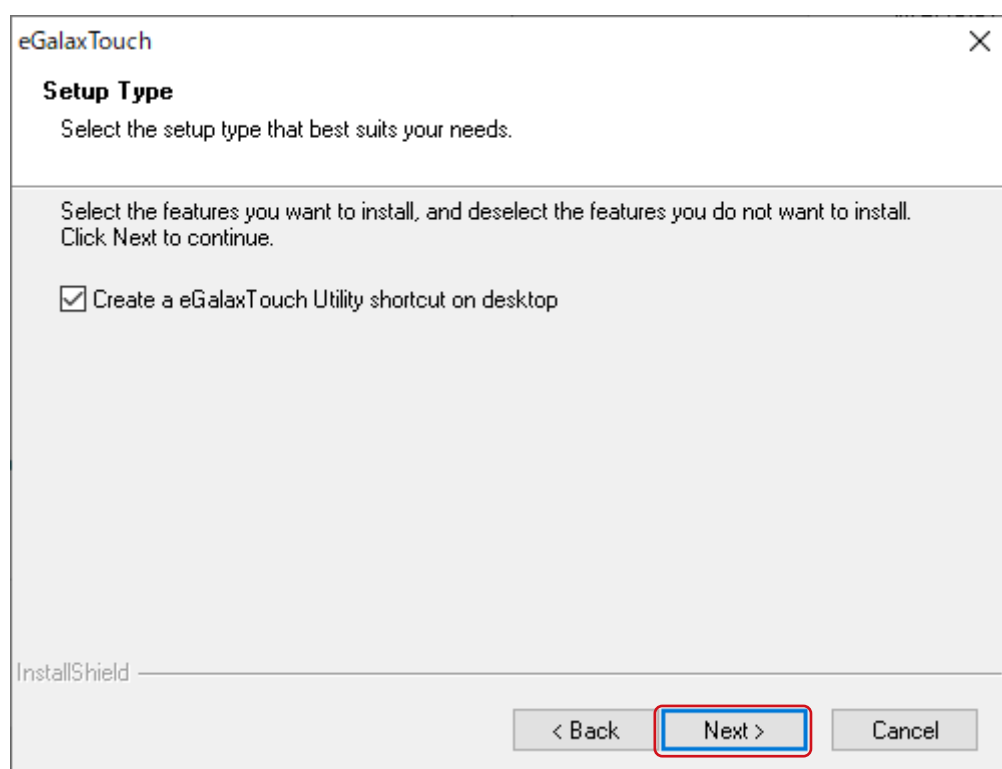
6. 「Next」をクリックします。



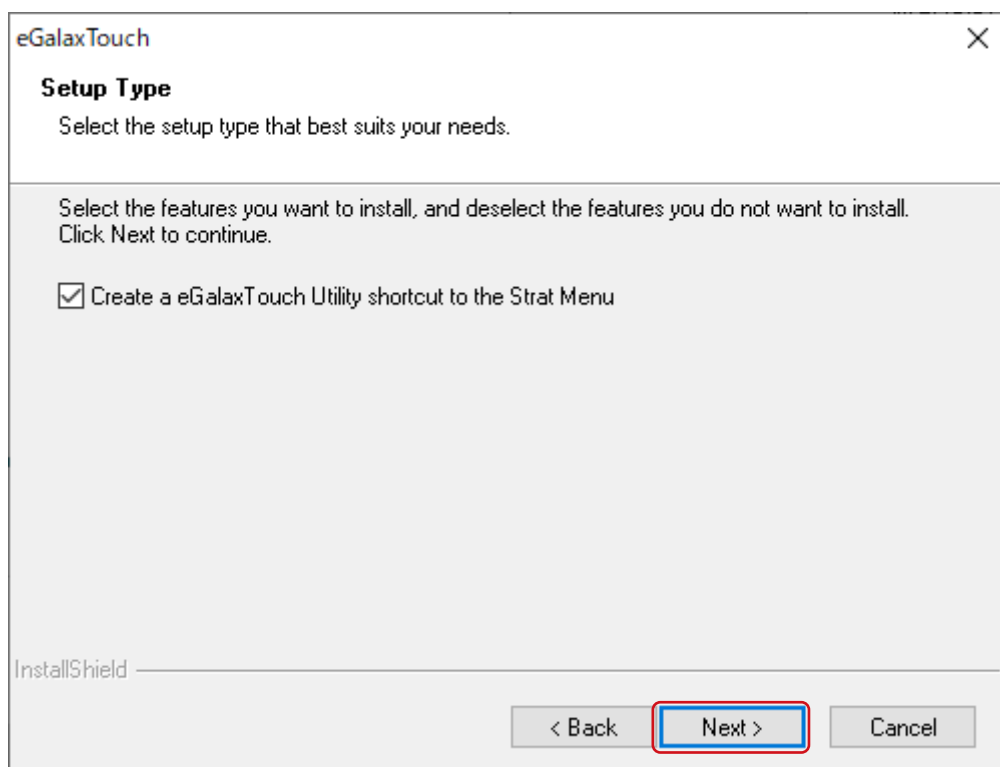
7. 「Next」をクリックします。



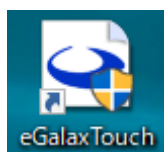
8. 「Next」をクリックします。



9. 「Next」をクリックします。



デスクトップ上にeGalaxTouchのショートカットが作成されます。



2-2. マルチモニター設定

2台以上のモニターを1台のコンピュータに接続している場合は、次の設定をおこなってください。

注意点

- 本書で説明していない機能は使用しないでください。
- ユーザーアカウントにコンピュータの管理者権限が必要です。ユーザーアカウントの権限については、システム管理者へ問い合わせてください。

1. 「eGalaxTouch」を起動します。

2. 「General」タブ - 「Monitor Mapping」をクリックします。

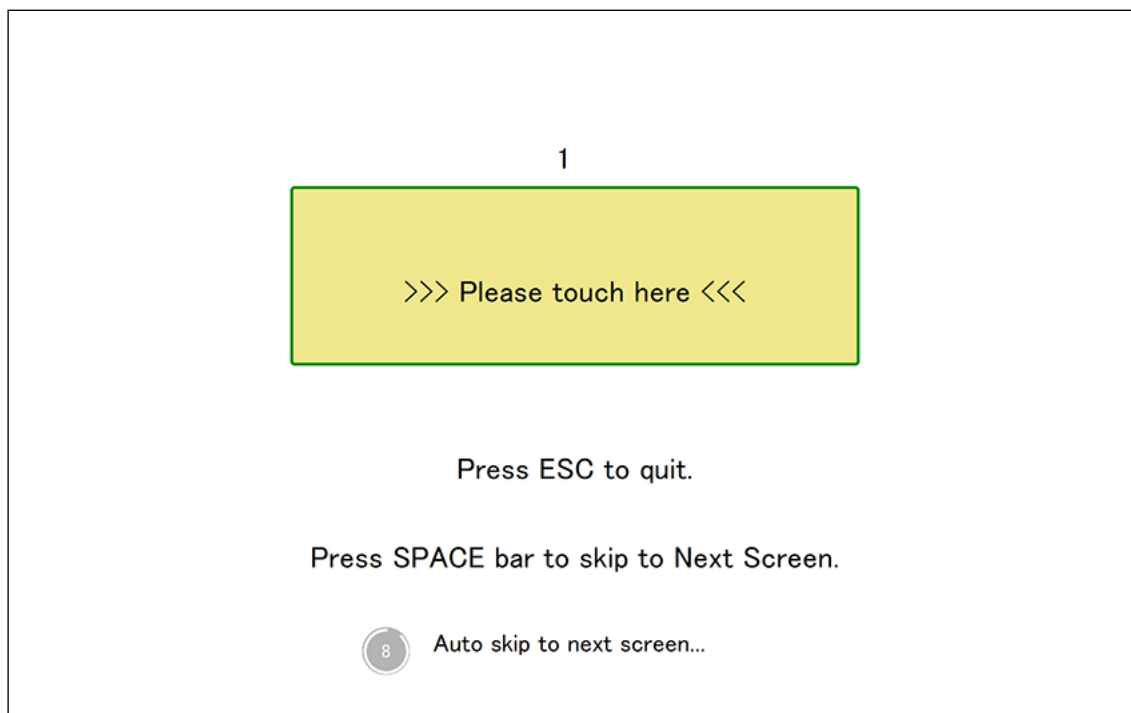


3. 次の画面が表示されているモニターがタッチパネルモニターの場合、「Please touch here」をタッチします。タッチパネルモニター以外の場合は、キーボードのスペースキーを押します。

接続しているモニターの台数分、操作を繰り返します。

参考

- キーボードの「Esc」キーを押すと設定が中断します。
-



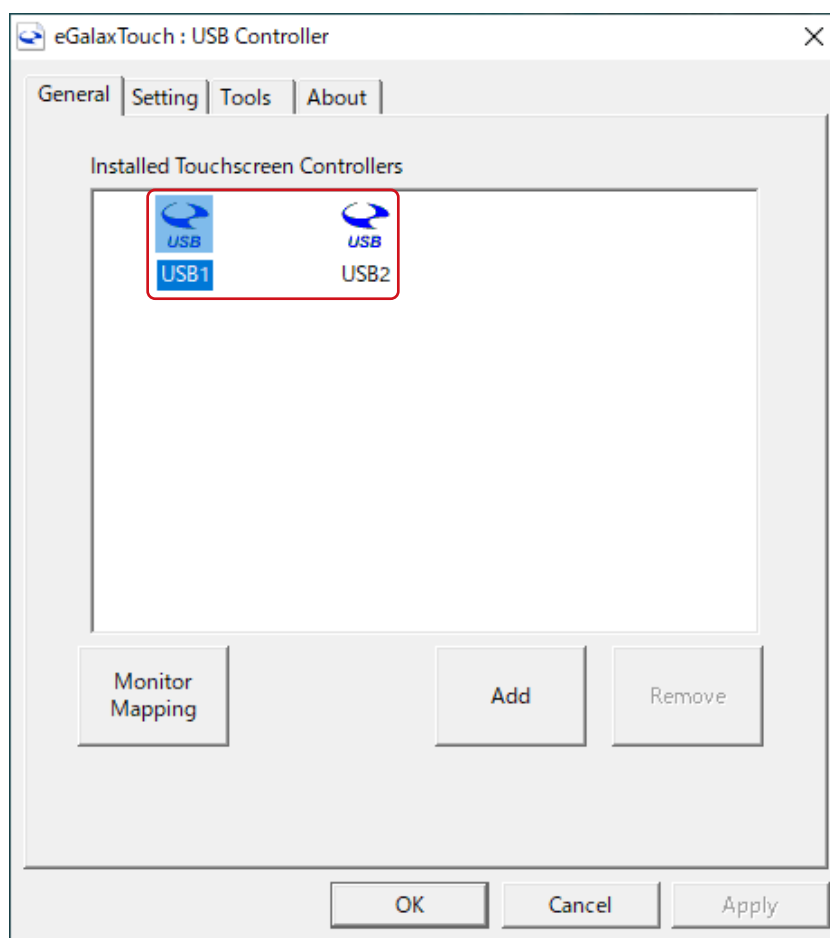
第3章 eGalaxTouchの機能

「eGalaxTouch」を使用すると、タッチパネルの動作設定や補正がおこなえます。

注意点

- 本書で説明していない機能は使用しないでください。
- ユーザーアカウントにコンピュータの管理者権限が必要です。ユーザーアカウントの権限については、システム管理者へ問い合わせてください。

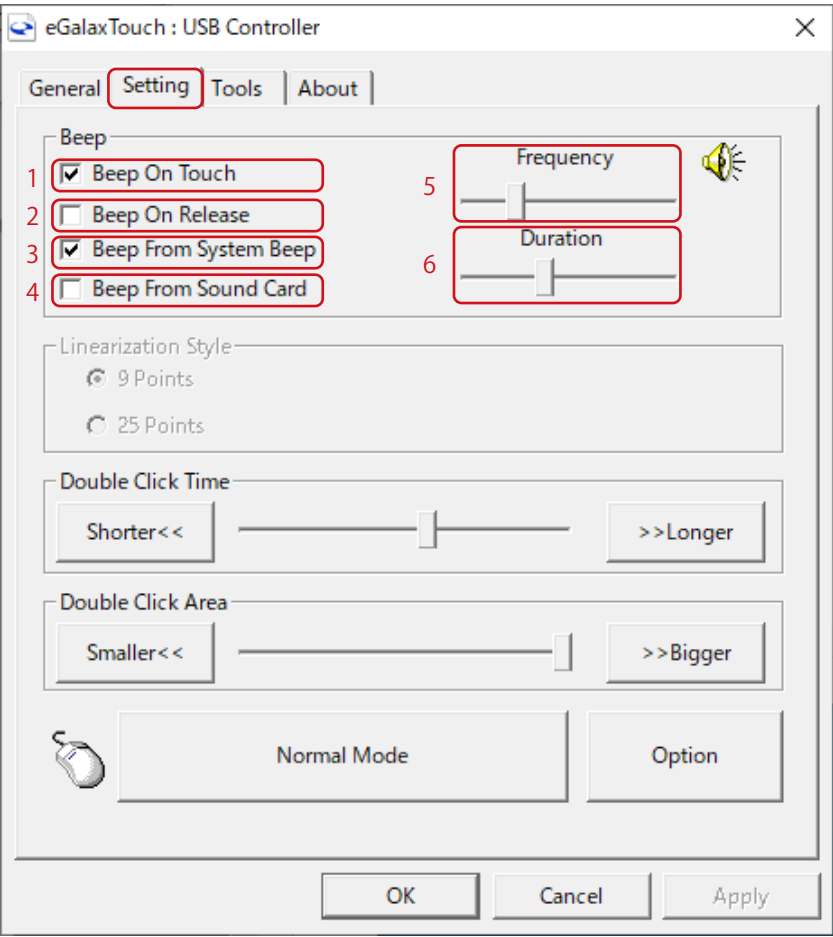
2台以上のタッチパネルモニターを1台のコンピュータに接続している場合は、まず始めに、設定の対象となるモニター（画面上では「USB x」のアイコン）を選択する必要があります。選択状態では、アイコンの背景が青色に反転します。



3-1. タッチ音の設定

タッチ音を再生するタイミングや再生する機器を設定します。

- 1. 「Setting」 タブをクリックします。
- 2. タッチ音の設定をおこないます。



1	Beep On Touch	チェックを入れると、タッチパネルにタッチしたときに音が鳴ります。
2	Beep On Release	チェックを入れると、タッチパネルから指が離れたときに音が鳴ります。
3	Beep From System Beep	チェックを入れると、コンピュータのマザーボード内蔵のビーブ機能を利用して音が鳴ります。※1
4	Beep From Sound Card	チェックを入れると、コンピュータに接続したスピーカーから音が鳴ります。
5	Frequency	タッチ音の周波数（音の高低）を設定します。左側に設定すると低音、右側に設定すると高音になります。
6	Duration	タッチ音の継続時間を設定します。左側に設定するとタッチ音が短く、右側に設定すると長くなります。

※1 コンピュータのハードウェア構成によってはタッチ音が再生されない場合があります。

- 3. 「Apply」 をクリックします。

3-2. ダブルクリックの設定

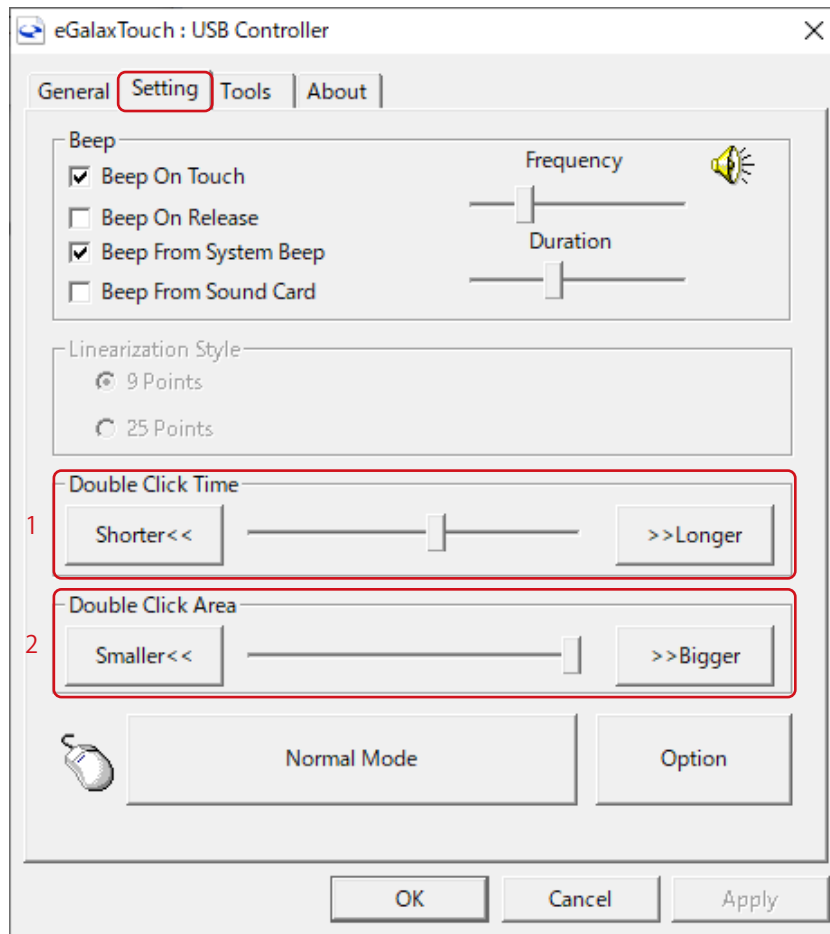
ダブルクリックとして認識される2回のタッチの間の時間と、タッチ位置のずれの許容範囲を設定します。

注意点

- 接続しているすべてのタッチパネルモニターで共通の設定です。

1. 「Setting」タブをクリックします。

2. ダブルクリックの設定をおこないます。



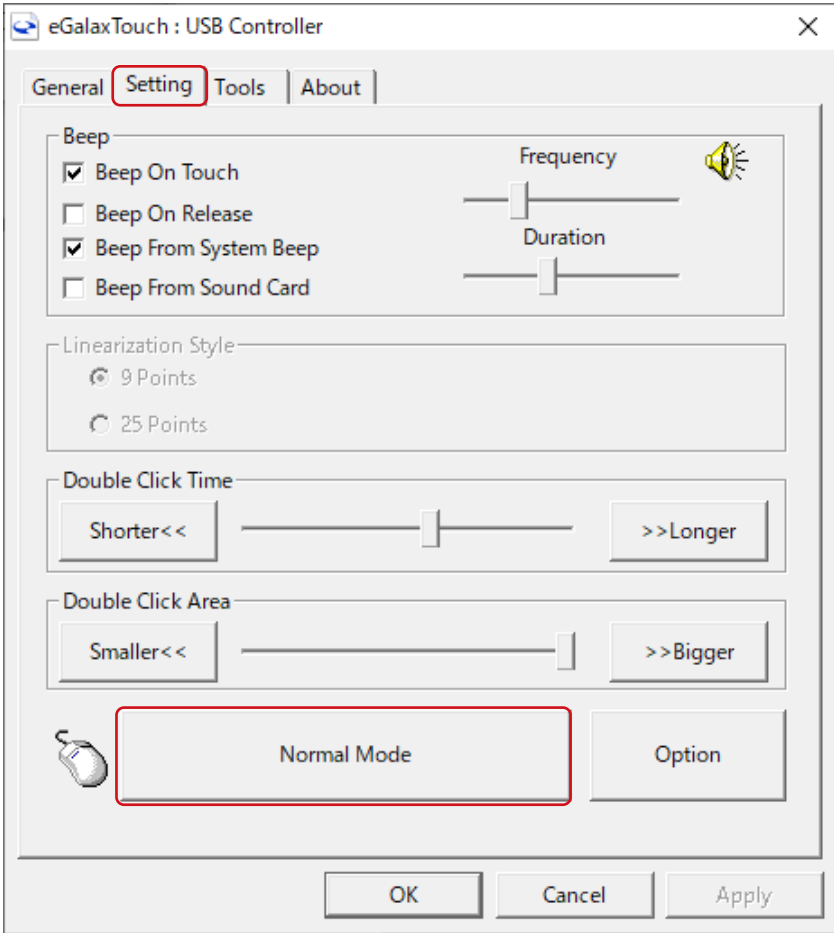
1	Double Click Time	ダブルクリックとして認識される2回のタッチの間の時間を設定します。 「Longer」に設定すると、1回目と2回目のタッチの間の時間が長くてもダブルクリックとして認識されます。「Shorter」に設定すると、時間が短い場合にダブルクリックとして認識されます。
2	Double Click Area	ダブルクリックとして認識されるタッチ位置のずれの許容範囲を設定します。 「Bigger」に設定すると、1回目と2回目のクリック位置のずれが大きくてもダブルクリックとして認識されます。「Smaller」に設定すると、ずれの許容範囲が小さくなります。

3. 「Apply」をクリックします。

3-3. マウスエミュレーションの設定

タッチパネルにタッチする動作が、マウスのどの動作に該当するかを設定します。

1. 「Setting」 タブをクリックします。
2. 「Normal Mode」（初期値）と表示されているボタンをクリックして、マウスエミュレーションのモードを設定します。



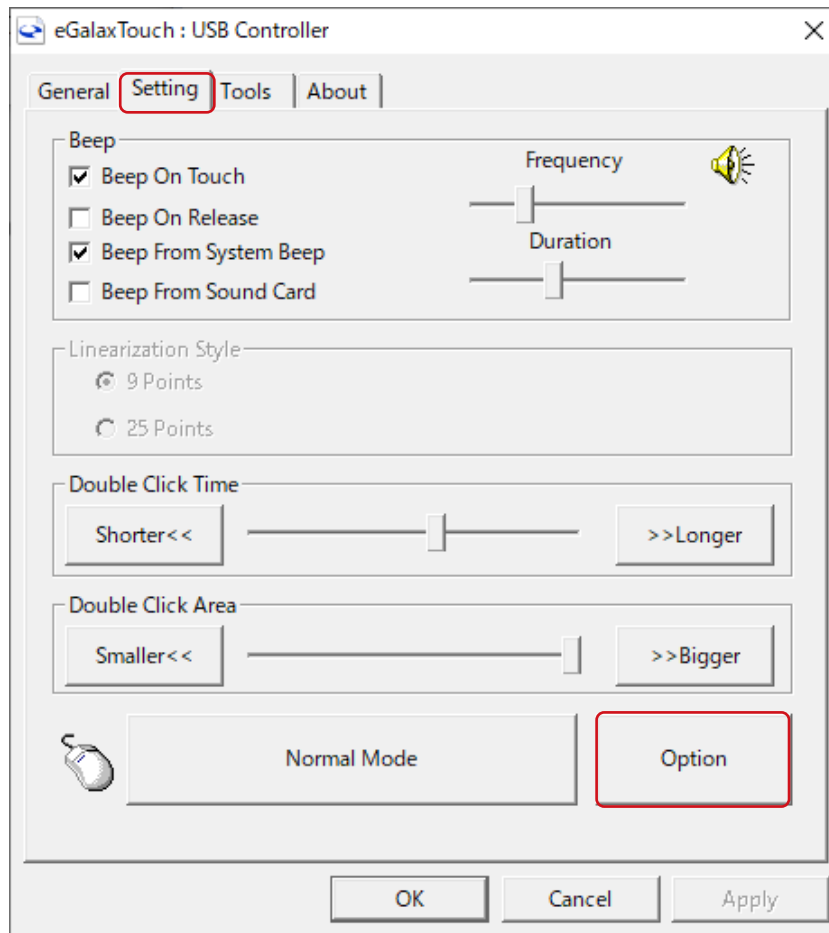
Normal Mode	タッチパネルにタッチしている間、マウスの左ボタンを押している状態と同じ動作をします。
Click on Touch	タッチパネルにタッチすると、マウスの左クリックと同じ動作をします。タッチしている間に指を移動すると、マウスカーソルが移動します。
Click on Release	タッチパネルから指が離れると、マウスの左クリックと同じ動作をします。タッチしている間に指を移動すると、マウスカーソルが移動します。
Click on Touch Without Moving Cursor	タッチパネルにタッチすると、マウスの左クリックと同じ動作をします。タッチしている間に指を移動しても、マウスカーソルは移動しません。
Click on Release Without Moving Cursor	タッチパネルから指が離れると、マウスの左クリックと同じ動作をします。タッチしている間に指を移動しても、マウスカーソルは移動しません。
Desktop Mode	タッチパネルにタッチしている時間が短い場合は、マウスの左クリックと同じ動作をします。タッチしている時間が長い場合は、マウスの左ボタンを押している状態と同じ動作をします。

3. 「Apply」 をクリックします。

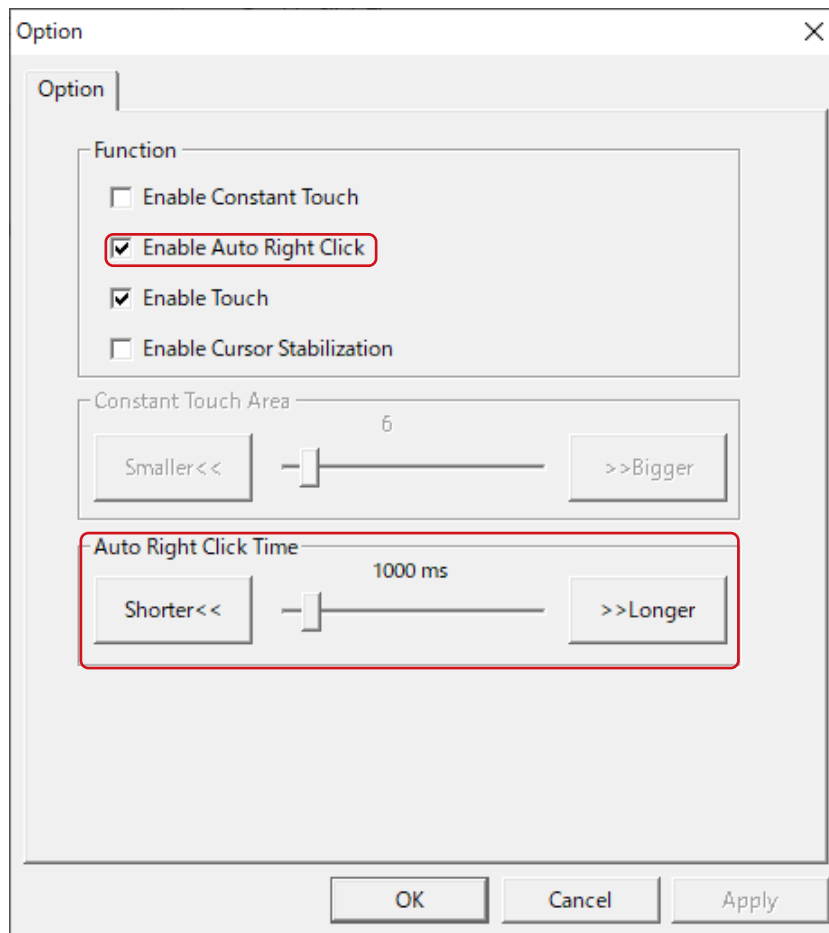
3-4. 右クリックの設定

タッチパネルの操作でマウスの右クリックと同様の動作ができるように設定できます。

1. 「Setting」タブ - 「Option」をクリックします。



2. 「Enable Auto Right Click」にチェックを入れます。
3. 「Auto Right Click Time」のスライダーを調整し、何秒間タッチし続けると右クリックと同様の動作になるかを設定します。

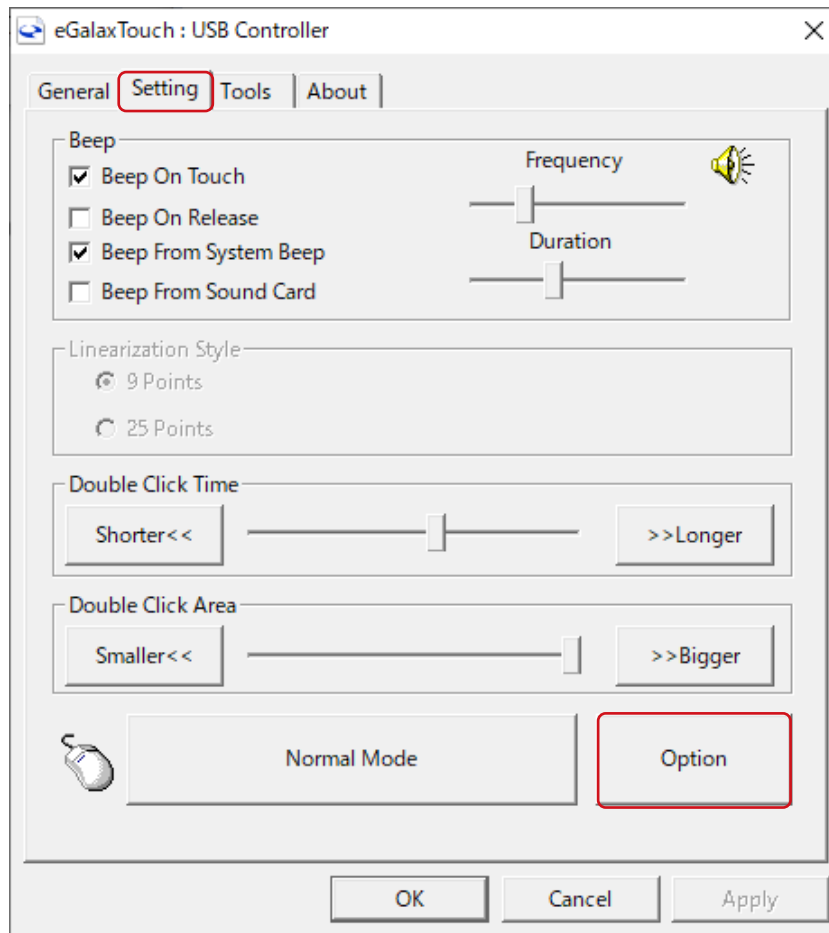


4. 「Apply」をクリックします。

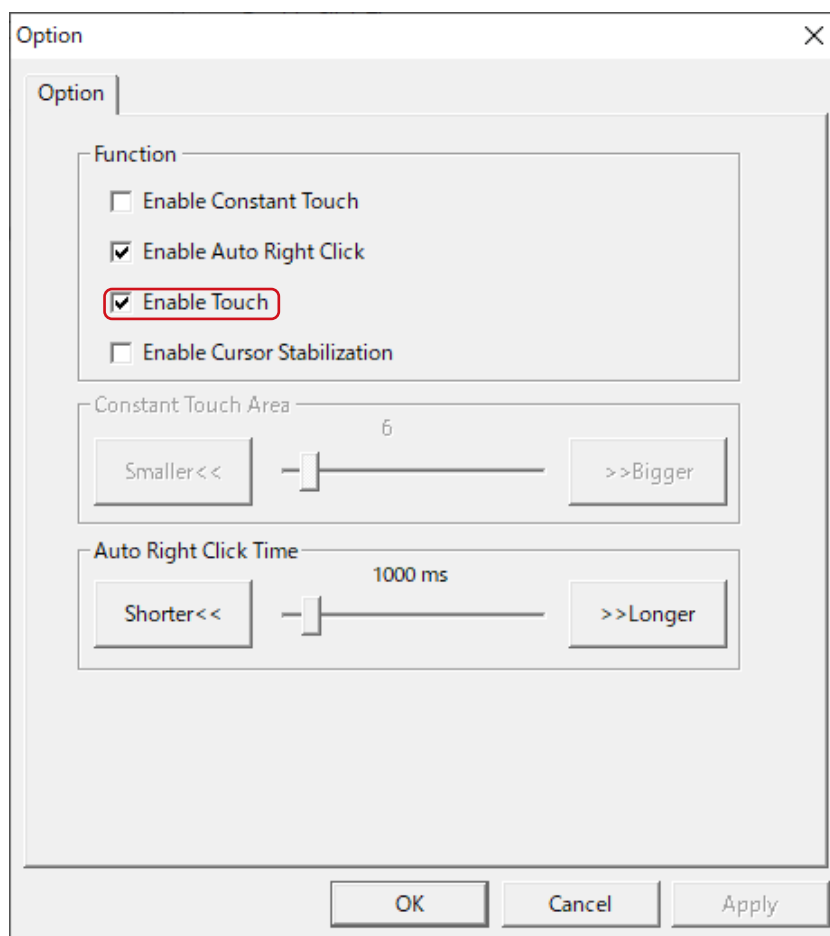
3-5. タッチパネルの有効 / 無効の設定

タッチパネルの有効 / 無効を設定します。

1. 「Setting」 タブ - 「Option」 をクリックします。



2. 「Enable Touch」にチェックを入れると、タッチパネルが有効になります。チェックを外すと、無効になります。

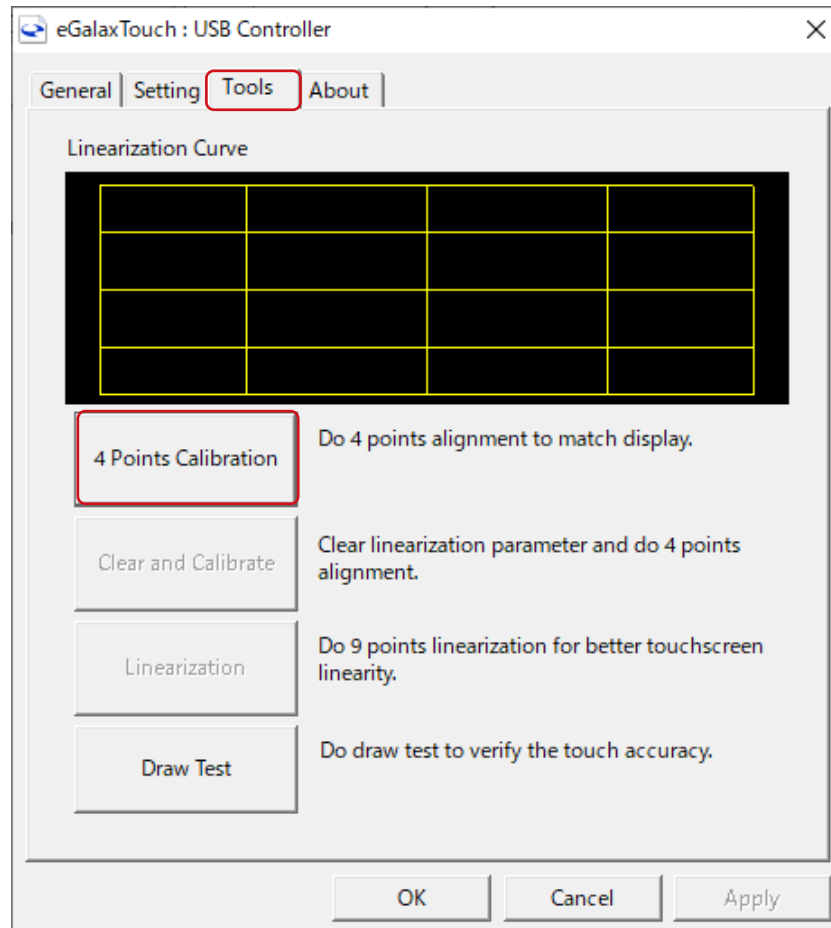


3. 「Apply」をクリックします。

3-6. タッチ位置の補正

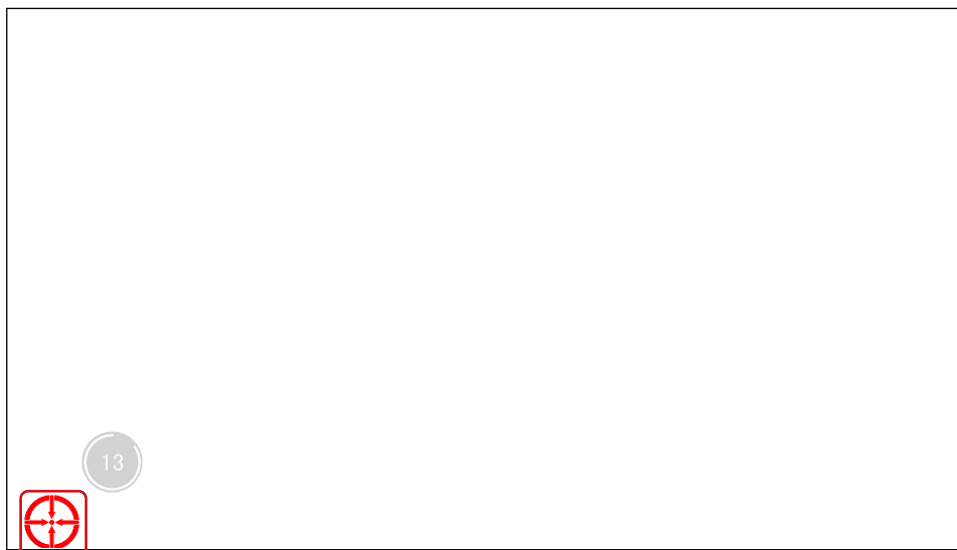
タッチした位置とタッチに反応して表示されるカーソルの位置を合わせるために補正します。

1. 「Tools」 タブをクリックします。
2. 「4 Points Calibration」 をクリックします。

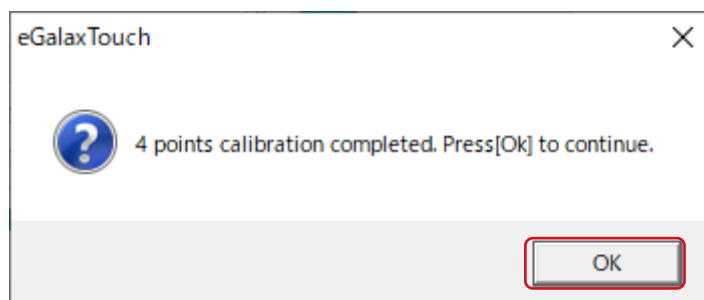


3. 画面上に表示されているマーカーの中心をタッチします。

マーカーをタッチすると、次のマーカーが表示されます。続けてマーカーの中心をタッチします。すべてのマーカーをタッチすると補正が完了します。



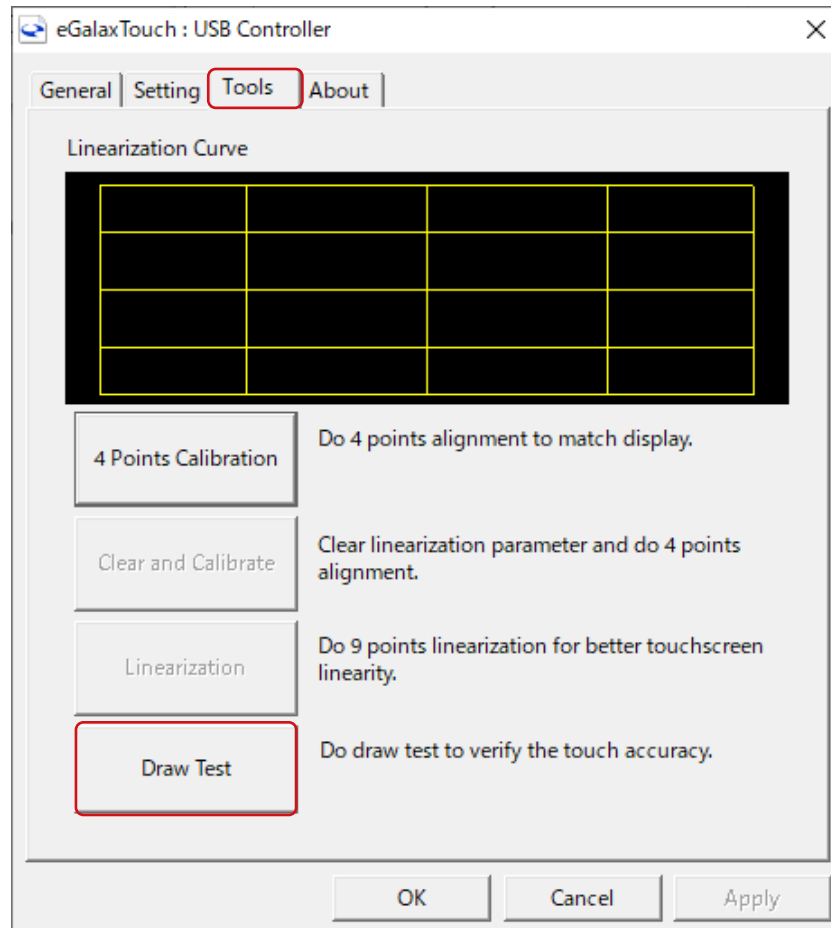
4. 「OK」をクリックします。



3-7. 描画テスト

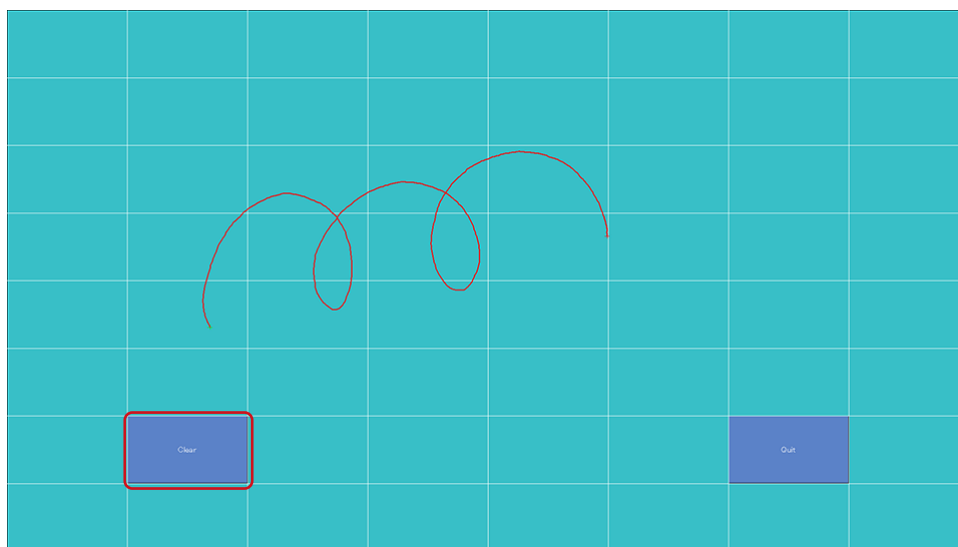
タッチパネルの描画性能の確認をおこないます。

1. 「Tools」 タブをクリックします。
2. 「Draw Test」 をクリックします。



3. 描画テストをおこないます。

「Clear」をタッチすると、描画した内容が消えます。



4. 「Quit」をタッチします。

第4章 こんなときは

症状	原因と対処方法
1. マウスカーソルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチパネルドライバを一度アンインストールし、もう一度インストールし直してみてください（「2-1. インストール」(P.5)、「5-1. アンインストール」 (P.25) 参照）。 ・HiDeGalaxTouchがインストールされている場合はアンインストールしてください。
2. カーソル位置がずれる / カーソルが飛ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチ位置の補正を実行してください（「3-6. タッチ位置の補正」(P.20) 参照）。 ・モニターの電源を入れ直してみてください。 ・Offset Calibrationを実行して、タッチパネルの感度を調整してみてください。
3. タッチ操作が効かない	<ul style="list-style-type: none"> ・通信ケーブル（USB）が正しく接続されているかを確認してください。 ・「Setting」タブ - 「Option」の「Enable Touch」にチェックが入っていることを確認してください。 ・タッチパネルモニターの取扱説明書を参照して、タッチパネルモニターの機能でタッチ操作が無効になっていないか確認してみてください。 ・タッチパネルドライバの設定ツールを再起動するか、コンピュータを再起動してください。 ・マルチモニター環境の場合は、別のモニターにカーソルが表示されていないか確認してください。
4. 右クリック操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・「Setting」タブ - 「Option」の「Enable Auto Right Click」にチェックが入っていることを確認して下さい。
5. タッチ音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチ音の設定をしてください（「3-1. タッチ音の設定」(P.13) 参照）。 ・「Setting」タブの「Beep」で「Beep From Sound Card」を選択している場合、次の点を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> - Windowsのサウンドの設定で適切な出力デバイスが選択されていることを確認してください。 - スピーカーの音量を上げてみてください。 ・タッチ音の周波数を高くしてみてください（「3-1. タッチ音の設定」(P.13) 参照）。 ・「Setting」タブの「Beep」で「Beep From System Beep」を選択している場合、コンピュータのハードウェア構成によってはタッチ音が再生されない場合があります。
6. （マルチモニター環境）タッチすると別のモニターにカーソルが表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・「2-2. マルチモニター設定」(P.10) を参照してモニターとタッチパネルを関連づけてみてください。

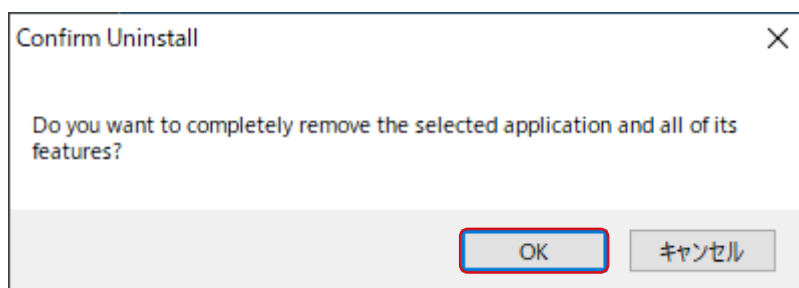
第5章 参考情報

5-1. アンインストール

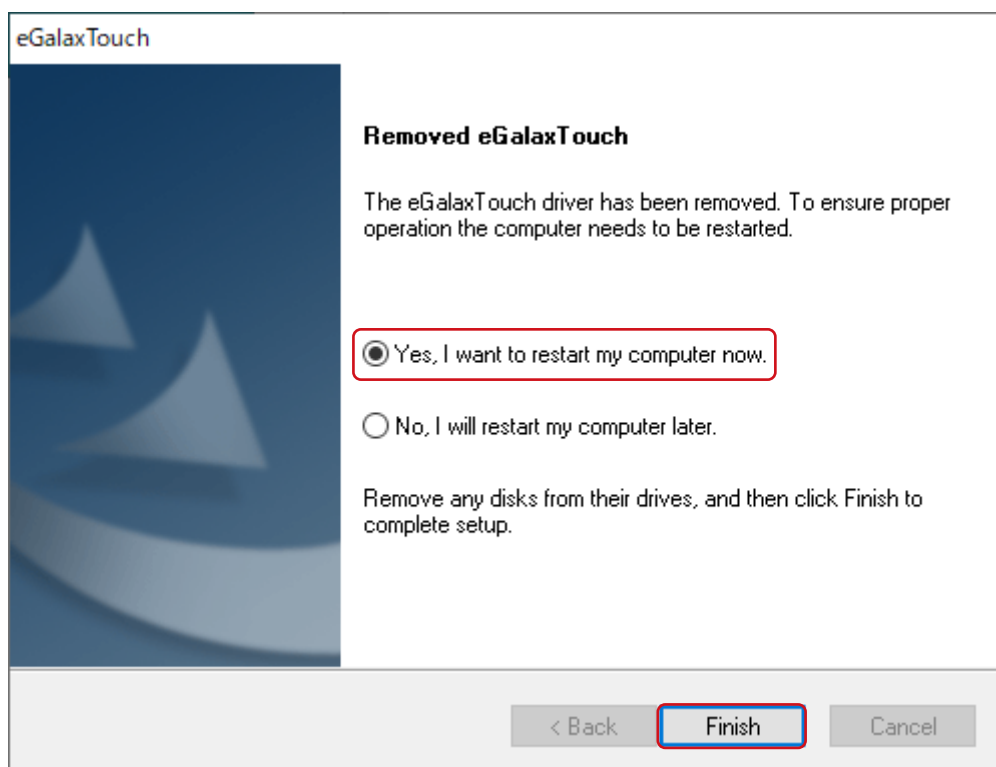
注意点

- ・ ユーザーアカウントにコンピュータの管理者権限が必要です。ユーザーアカウントの権限については、システム管理者へ問い合わせてください。

1. 「スタート」 ボタン-「設定」 - 「アプリ」 をクリックします。
2. 一覧から「eGalaxTouch」を選択し、「アンインストール」をクリックします。
3. 「OK」をクリックします。



4. 「Yes, I want to restart my computer now.」を選択し、「Finish」をクリックします。コンピュータが自動的に再起動します。



付録

商標

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Microsoft Edge、.NET Frameworkは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、CuratOR、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

ColorEdge Tablet Controller、ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、EIZO Monitor Configurator、EIZO ScreenSlicer、G-Ignition、i・Sound、Quick Color Match、RadiLight、Re/Vue、SafeGuard、Screen Administrator、Screen InStyle、UniColor ProはEIZO株式会社の商標です。

その他の会社名、商品名およびロゴマークは所有者の商標または登録商標です。

